



今月の題字

澤田尚樹君
(山田南小3年)

町のわだい

相撲競技で船越出身の五十嵐さん 得意の押し相撲で県の2冠

船越出身の五十嵐敦さん（大東文化大3年）が、7月12日に開かれた第61回岩手県民体育大会と8月9日に開かれた第56回岩手県相撲選手権大会に出場、それぞれ個人の部で優勝を果たしました。現在大学の相撲部で毎日の稽古に励む五十嵐さん。大会では186㌢・150㌔の恵まれた体格を生かし、得意の押し相撲で出場選手を圧倒、見事県の2冠に輝きました。五十嵐さんは「次の目標は9月の国体で上位に入ること。山田の後輩たちに勇気を与えられるよう頑張りたい」と意欲に燃えていました。



インターハイの表彰式で笑顔を見せる
佐々木君（写真中央）

インターハイ陸上1600㌢リレー 佐々木君（盛岡南高3年）が4位入賞

全国高校総合体育大会（インターハイ）陸上競技1600㌢リレーで、船越の佐々木稜剛君（3年）が盛岡南高の第3走者として出場、チームは4位に入賞する活躍を見せました。佐々木君は山田中卒業後同校に進学、毎日厳しい練習を重ね、全国でもトップレベルといわれる陸上部にあって3年生でレギュラーの座を獲得。8月2日に奈良県で行われた同種目決勝では、3位でバトンを受けそのままアンカーへバトンをつなぐ素晴らしい走りを見せました。佐々木君は「プレッシャーはあったが、最高の舞台で責任を果たせた。今まで頑張ってきた成果をこのような形で残せてうれしい」と話していました。

親子木工教室に40人が参加 出来栄えに自信たっぷり

飯岡地区住民自治会主催の「親子木工教室」が8月8日、飯岡防災センター前で開かれました。子供たちに緑化への意識と物づくりの楽しさを感じてもらおうと県緑化推進委員会山田支部協議会の補助を受け毎年行われているものです。教室には、同地区の親子など40人が参加し、大工さんの指導で本立てや巣箱作りなどに挑戦しました。初めのうちはこのざりや金づちを恐る恐る手にしていたものの、父母らの協力により真剣に作業に取り組む子供たち。苦労してやっと仕上げた作品に、自信たっぷりの表情を浮かべていました。

